

介護老人保健施設「ケアパーク江南」(熊谷市)公演報告 第20回

2016年10月27日 熊谷市江南の「ケアパーク江南」にて、座員6名が参加して第20回の公演を行いました。

午後2時開始でしたが、30分ほど前に訪問した時には既に会場には20名ほどの方々が待っておられ、開始時には60名を超える方々が公演を待ちわびておられました。



まずは、いつも通り玉すだれの「基本型」からはじめ、観客の皆さんに“あっさて”、“あっさて”の掛け声と手拍子を手伝って頂きました。



続いて「きよしのズンドコ節」もまずまずの出来栄え



「麦畑」ではハートマークで拍手を頂きました。



「サザエさん」体操では職員の方も一緒に踊って頂き、お客さまのほとんどの方に、手足を動かして頂きました。



Iさんのハンカチのほどき・結びのマジック、今日も大成功！？

オカリナの3曲目は季節に合わせ、「里の秋」を演奏し、皆さんにもなじみの曲だったせいか、口ずさむ方も沢山居られました。



Iさんの「どじょうすくい」も滑稽な仕草から、観客席から笑い起こるほどでした。



「触れ合いタイム」では、皆さん玉すだれに触れるのは初めてで、皆さん一人一人“阿弥陀如来”を形作って手にして、笑顔で職員の方に写真をとって頂きました。



公演後、皆さんから「良かったあ〜」、「プロみたい！」、「楽しかった」の声を頂き、我々も元気を頂いた約一時間の公演でした。

校友会のSさん、Yさんも応援に駆けつけて頂き、ありがとうございました。尚、今回掲載の写真はSさんに撮って頂きました。

(記 加藤 治朗)